



RI 会長テーマ

会 報

クラブ会長テーマ

ロータリーの第2世紀の第1章を書こう！



2006-1-18 第728回例会 NO.16-25 2006-1-25 発行

◎司会 SAA委員会 村上 久

◎点鐘 会長 北村 幸彦

◎ロータリーソング『それこそロータリー』
ソングリーダー 菊池 敏◎お客様紹介 会長 北村 幸彦
・米山奨学生 李 基 平 様

◎会務報告 会長 北村 幸彦

1) ガバナー特別事業表紙に対して当クラブでは、15周年事業の「ロタキッド 心の詩 少年少女合唱団」と「障がい者のテニス教室」この2事業を申請しました。

2) 谷島ガバナーエレクトよりクラブリーダーシッププラン (CLP) の取り組み状況の調査と報告の件について。当クラブでは今後の発展の為に検討委員会を立ち上げ、委員を選任しました。委員の方々は赤尾、宮本、北村、関岡、村上であります。

3) 障がい者のテニス教室、クリスマス例会、寿例会の決算が承認されました。

4) 今年度の中学生職場体験は、都合により見送りとなりました。次回も会員の皆様方のご協力をお願い致します。

◎幹事報告 幹事 篠崎 一雄

1) 配布は創立 15 周年記念誌、下半期年会費請求書、地区大会案内、ガバナー月信 1 月号、ロータリーの友 1 月号、東京狹工 R.C 創立 35 周年記念式典案内、4 分間情報 No. 26~No. 29 の 4 枚です。ご確認ください。

2) 回覧は地区大会登録申込書 (3 月 16 日、17 日。登録料は 3,000 円です)、障がい者のテニス教室の記事、年賀状、多摩 R.C・稲城 R.C の週報です。

◎次年度会務報告 会長エレクト 関岡 俊二
例会後、事務局に於いて第 2 回被選理事会を開催します。理事及び役員の方々はお出席ください。よろしくお願い致します。

【委員会報告】

◎出席報告 出席委員会 遠藤 二郎

会員総数 42 名
出席義務者数 41 名 (出席免除者 3 名)
出席者数 25 名
欠席者数 16 名 (事前 MU 1 名)
出席率 60.98%
補填 MU: 赤尾 恭雄 1/13 地区奉仕プロジェクト委員会

◎ニコニコBOX 親睦活動委員会 海野 榮一

北村 幸彦 皆さん、こんにちは。李 基 平さん、卓話宜しく。海野さん、マルチプルおめでとございます。

篠崎 一雄 3RC 寿例会も無事終了しました。残す下半期も頑張りますのでよろしく。

津守 弘範 本日は都合で欠席します。識字運動で皆様に 100 円の募金をお願いしましたので、協力をお願いします。

関岡 俊二 イキピョンさん卓話楽しみにしています。

根本 泰守 李君、本日の卓話楽しみにしています。

杉野志保子 募金宜しくお祈いします。

大松 誠二 今日も寒い!! 皆さん身体に気をつけて。今年 1 年頑張りましょう。

村上 久 又寒くなりました。春が待ち遠しいです。

藤本 吉文 北国の人達、今年は豪雪で大変ですね。早く春が来て、早く雪が融けてほしいですね。

遠藤 二郎 大雪にならないと、良いですね。

事務局 〒206-0033 多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号 Tel 042-372-6463 Fax 042-372-6491 E-mail tamagrc@cello.ocn.ne.jp

会長: 北村幸彦 幹事: 篠崎一雄 会報委員長: 宮本誠 副委員長: 高木淳光 例会場 京王プラザホテル多摩

委員: 大松誠二・萩生田政由・伊澤ケイ子・澄川昇・由井真司

例会日 毎週水曜日 12:30 月最終例会 18:30

杉田 誠 カゼがはやっています。夕テのウズギはやめましょう。

菊池 敏 今日は寒くなりましたネ。のどが痛く、鼻がつまりましたので。

海野 榮一 バッチ忘れました！！

本日の合計¥16,000 (累計¥624,003)

◎その他委員会報告

1) ロタキッド委員会 委員長 宮本 誠
年間予定表を確認いただき、練習日のご協力を再度お願い致します。又、1月21日の練習は中止となりました。中止となった日の立ち会いはその日で終わり、順送りにはしません。

2) 15周年記念事業 実行委員長 宮本 誠
決算報告について
本日記念誌が発行できました。これを各方面に発送終了すれば全ての収支明確になりますので決算報告ができる予定です。

3) 15周年記念事業 記念誌委員会 杉田 誠
お手元に15周年記念誌が配布されております。極力カラー写真で構成するよう努めました。その他編集主旨など、編集後記をご覧いただきたいと思ひます。特に今回は最終ページに事務局、西川さんの若々しい写真を載せてありますので見てください。

4) 社会奉仕委員会 会長 北村 幸彦
今年度 RI 会長のテーマである識字率向上に貢献し、当クラブでも支援活動として寺子屋募金を今席で行いますので、皆様方のご協力をお願い致します。

◎表彰 会長 北村 幸彦

・マルチプルポールハリスフェロー

海野 榮一 会員

・ポールハリスフェロー 北村 幸彦 会員

◎卓話『日本での生活で感じた事』

米山奨学生 李 基 平様

日本と韓国の文化は似ている部分とまったく似てない部分の両面を持った国です。

一例を挙げると、日本のご飯を食べる時に箸を使いますが、韓国ではおかずなどを食べる時使い、ご飯は鉄製のスプーンを使って食べます。また、韓国ではお茶碗を手で持って食べるのは行儀が悪いこととなります。この様に両国はとても似ているが全然違う文化を持っている国です。

その為に、誤解が生じやすいと思ひます。私は両国人がお互いに親しくなるには、先ず「日本人と韓国人は全然違う」と認識持つことが必要だと思ひます。

全然違うという前提からお互いに理解し合い、尊重し合うことが、親善や交流につながり、韓国と日本はもっと親密な関係になるはずです。



◎点鐘

会長 北村 幸彦

「元米山奨学生 ソン ミンヨンさんより今年も年賀状が届きました。」

東京多摩グリーンロータリークラブの皆様！

お元気でいらっしゃいますか？私は「東京多摩グリーンロータリークラブ」の奨学生にふさわしい人になるよう頑張って活動しております。

そこで昨年には4/29と11/25の2回に「ホリスティック教育のパラタイムに基礎した韓国教育の省察と課題（Ⅰ）（Ⅱ）」を主題とした学術セミナーを開催し、私は種をまいた、ホリスティック教育に関する関心の高さに適切な学問的な成果を積むことに頑張っております。

（省略）

最近も、ソウル大学の中央図書館に置かれた「小沢文庫」が韓国と日本から訪ねる研究者に良く使われているようです。「小沢文庫」の目録はまだも作っているようで、今年には完成するよう励むつもりです。

最近、日本に災難が多くて心配になりますが皆様のお宅には大丈夫ですか。いつも皆様のご家族のご健康や幸せをお祈りしています。今年もよろしくお願ひ致します。

2006年元旦 ソウルから ソンミンヨン

（一部省略、原文のまま）

（今週の担当 萩生田政由）